

# 中堅前期地域保健関係職員研修 開催要領

## 1 研修目標

行政専門職として、地域保健活動において中核となる職員であるという意識を高め、保健事業全体をとらえながら地域の健康課題を解決するための施策を主体的に展開する能力を養う。

## 2 研修到達目標

- (1) 担当事業と他の事業、関係職種との関係を意識することができる。
- (2) 保健事業全体の中での担当事業の位置づけを示すことができる。
- (3) 事業が地域や住民に対してどのような役割を果たしているかを説明できる。

## 3 対象者

県及び市町等の中堅前期地域保健関係職員〔採用後概ね6～14年目の職員〕で、必ず2回とも出席できる者

※対象者については、年度当初に送付済みの段階別研修対象者名簿を参考のこと。

中堅後期の対象者でも、これまで未受講であれば是非受講してください。

[対象者のキャリアラダー]

経験年数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
保健師区分	新任期				中堅前期										中堅後期					管理前期									
専門的能力に係るキャリアラダー	A-1				A-2										A-3					A-4									
管理職能力に係るキャリアラダー															B-1					B-2									

## 4 開催日及び日程

9:20	課題	<b>第1回：令和8年8月7日（金）</b>	課題	<b>第2回：令和8年9月29日（火）</b>	課題	
	9:50	受付	9:50	受付	9:50	
	10:00	*事前課題の作成・提出	オリエンテーション	*所属内での復命・協議・上司助言の記載など	オリエンテーション	*所属内での復命・上司助言の記載など
		講義・演習 「担当事業の位置づけを見直す」 山口県立大学 看護栄養学部 准教授 横田 恵氏 准教授 柴田 絹代氏	10:00～11:00 講義 11:00～12:00 午前のワーク ・個人ワーク ・グループ内での意見交換	講義・演習 「担当事業の位置づけを見直す」 山口県立大学 看護栄養学部 准教授 横田 恵氏 准教授 柴田 絹代氏	10:00～10:20 発表準備 10:20～12:00 発表	
	12:00～13:00 昼食		12:00～13:00 昼食			
		13:00～15:30 午後のワーク ・個人ワーク ・グループ内での共有 15:30～16:00 まとめ		13:00～15:00 グループ内での共有 15:00～16:00 まとめ		
16:00						

## 5 会場

山口県健康づくりセンター 第3研修室 (1階)  
〒753-0814 山口市吉敷下東三丁目1番1号 山口県総合保健会館内  
TEL 083-934-2200 FAX 083-934-2209

## 6 申込方法

- (1) 別紙「受講申込書」をメールで提出してください。
- (2) 申込期限 令和8年6月26日(金)

## 7 研修経費

無料

## 8 事前課題の提出

- (1) 受講申込みをされた方は事前課題の提出をお願いします。
- (2) 記入要領を参考に、別添「中堅前期地域保健関係職員研修会〔課題資料〕」を様式(A3版横1枚)で作成し、7月17日(金)必着でメールにて下記アドレスへ提出してください。提出先: **E-mail: [hpc014@hwy.or.jp](mailto:hpc014@hwy.or.jp)**
- (3) 提出いただいた資料は、事前に講師に送付の上、研修当日の個人及びグループワークで使用しますので、提出後に修正が生じた場合は、早急に御連絡ください。

## 9 その他

- (1) 受講申込み後、都合等により欠席をされる場合は連絡をお願いします。
- (2) 駐車場は、総合保健会館専用駐車場・臨時駐車場を利用してください。
- (3) 研修会場は、場所によって空調の調節が難しい場合がありますので、衣服で調整できるように準備をお願いします。
- (4) 昼食の斡旋はしませんので、各自で準備をお願いします。

### ◆◆ 研修担当より ◆◆

中堅期に入り、各々の事業の実施・展開には慣れてきた時期だと思えます。  
ここで、少し立ち止まって、事業全体から自分の事業を振り返ってみませんか。

#### ◆ 令和7年度受講者より ~今年度の受講者へひとこと(一部抜粋)~

- ・中堅職員として何が求められているのか、改めて認識する有意義な研修会でした。研修課題を通して、通常業務で感じている葛藤を整理でき、事業整理をおこなうことで、考えをスッキリさせることができました。業務に追われている中堅期の方にぜひ受講していただきたい研修です。
- ・担当事業を実施することが精一杯という日々の中で、地域保健における事業の位置づけや方向性を整理する機会が得られ、考え方の視点が学べた貴重な経験ができました。
- ・中堅期で業務に慣れてきた時に参加することで、今までの実施方法で本当によかったのか、アプローチ方法を変えることでより効果が期待できるのではないかなど、事業を客観視し新しい課題も見つかるかもしれないと思いました。日々の業務に追われる中でじっくりと事業に向き合うことができ参加してよかったと感じました。

